

バストス週報

第七六〇号
昭和卅九年
十月三十日
発行

DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES.
VARGAS 188
C.P 112
BASTOS
C.P
ANUAL
EM 1964 ANO
CR. #
1,000,00
ANO QUE
VER:
CR. #
2,000,00

逸求 43

攻心ろしい推理力

一九四九年（昭和四年）と云うと今から十五年前で相当古い話だし、自分のことなら覚えててもいようが世間の、しかも日本の話など忘れてしまうのが普通だ。しかし多くの読者の中には興味をもつて居られる方もあるうと思ふ。その話が近着の週刊紙にのつていたので転載することにした。

御存知の下山事件である。本年七月五日で下山事件は満十五年を迎へ、真犯人がつかまらないまま、時効となつてしまふ。そのナゾは永遠に彼方に消え去るであろう。しかし政府では下山他殺説を肯定し鑑定書の一部を発表したそゝである。下山事件というものは、時の初代国鉄総裁下山定則氏が前述の十五年前七月五日役所の自動車にのつて家を出、三越デパート南口から店内に入ったま姿を消失して六日早朝東武鉄道五反野の十字路付近で隕死体となつて発見された事件で、當時自殺他殺と諸説ファンファンと流れ機關を挙げて捜査に当つたが、遂に何らのキメ平もなく、いつしか十五年の歳月が流れ去つたのである。

その事件のたしか前年であつたかと思ふが鹿地亘といふ共産主義者が東京市内で白昼米軍のUPに拉致され、姿をくらました事件が起つた。UPに拉致されただことは當時目撃者があつたから判明した。だがさもなければ天狗にさらわれたうな話になつてしまふ。鹿地亘は、どちらが本人も公表しないので何が何だか漸く減が、占領下の軍政時代であつた為めか日本人の警察も何も云わぬ。新聞もそれには触れなかつたらいい。そういうことの印象から私は下山氏の行方不明隕死体発見の一連鎖は、やはりUPと関係があると直感したが、その内訳は本人も公表しないので何が何だか漸く感じたに過ぎない。UPに、にらまれて姿を消した日本人は可なりあるよううに思うがこれも、ただそう思うだけのことであつたのである。

Alfaia Imperial

青年層に人気のあるマルヤマの
テルノ



丸山洋服店

わかもと

綜合 VT 胃腸營養剤

あなたの健康にわかもと

男性は汗くさくて

ジジムさくって、よい苦はありません

頭髪にはわかホマード 純植物性

UaKa



各薬局にあります

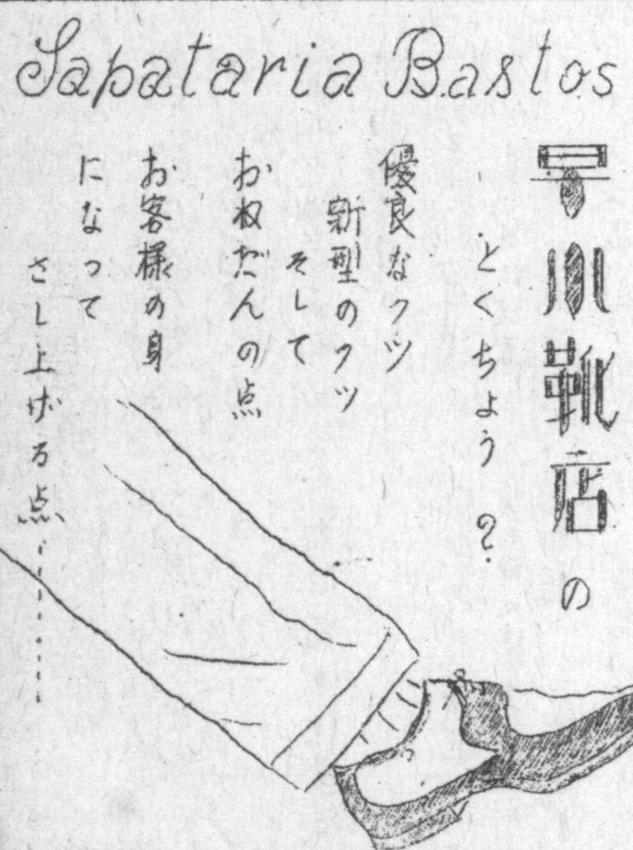
湯上りには男性用ラヴァンタ
からだにふりかけ
之はおしゃれではあります

わかもと 製薬株式会社
わかもと 化学研究所
C.P 3656
S.PAULO

川靴店の

とくちよう?

優良なフツ
新型のフツ
そして
お叔さんの点



お客様の身
になつて
さし上げる点

112

NE

60

29

ところが、こんどの時効発表にあたつて、下山氏殺害は米軍の手で行われたものにちがいないという推定を発表した人があり、すい分細密に当時の模様を再審らし、殺された場所や死体運搬の様子、更にその原因をもつきとめようと努力している有名な作家松本清張氏である。(予意)

下山事件の追求 1

松本・清張氏記

私は三十五年一月号の「文芸春秋」に「下山總裁謀殺論」を書いて、「下山自書」の矛盾をつき、「下山總裁他殺説の推論」を述べたのだが今、それから四年半たつて時効成立を目前に控え、改めてもう一度書くことにする。むろん前に書いたことを再説するのではなく、その後分ったことを補充し、部分的な訂正をし、當時あまり書けなかつたことも明瞭にしておこう。

秋谷鑑定

新聞にも出た通り六月廿六日には法務省から下山氏の死体を解剖した東大糸島博士の鑑定書、下山氏の衣服に付着していいた油と染料について、東大秋谷博士の物質鑑定書の概要が発表されたことでもある。これは他殺の線を出した。

今度の秋谷鑑定の一報発表で初めて事実が明らかになつたように、下山氏の鍊死体のズボン、ワイシャツ、肌シャツ、フンドシ、左足の靴下に油があつたとして、くついていたが上着と靴にはこの油は付着してはいなかつた。

この事実は何を推定させるだろ? か。ズボン姿といふ、暑い時に上着を脱ぎ、不クタイをはずしたよな姿で油のある場所に寝転がつて居たことを想像させる。上着には油がついて、いかつたから、上着はあとで油だらけのワイシャツの上から着たことになる。靴下が油だらけだのに靴の中に油がないのは靴もあとからはいたと考えてよからう。

この油は秋谷鑑定の発表によると、やいわゆる米ヌカ油で、輪断以前に付着していられたとある。警視庁捜査一課では輪断列車の油が輪死体の上に落ちたのだろうと判断したが、それなら上着が一番ぬれていなければならぬのに、事実は逆で上着には油がなく下にはいていた。アントンとはぐしくよぐよに油びたりであつた。

当時油は配給制だったのと早くもそれが米ヌカ油で分ると警視庁二課ではその配給先を調べたものだが、似たようにも

下山事件の追求

帝國書院だより
あたつ
れたり
した人
を再審
子、更に
してい
（未竟）
書籍を贈答品にお送りになるの
は高尚な趣味です。
賞品などにお用いになれば益々優秀な
御擇択です。

私は三十一年一月号の「文芸春秋」に「下山總裁謀殺説」を書いて、下山自書しての矛盾をつけ、下山總裁他殺説の推論を述べたのだが今、それから四年半たつて時効成立き目前に控え、改めてもう一度書くことにする。むろん前に書いたことを再説するのではなく、その後分ったことと補充し、部分的な訂正をし、当時のまゝ書けなかつたことも明瞭にしてみたいと思う。

○ 蜜界批風記 ハンス・スター・デンガ昔、ブ
ラジルに漂着して人喰人種に捉えられ、九死
に一生を得た面白い物語り。二、四五〇。
○ ブラジル学校案内 お宅のムスコさん
をどの学校に入学させたらよいか、父兄
も一応の智識を持つ必要があります。
二、四五〇。
○ アラジルのインジオ 高橋麟太郎著
○ 愛土ブラジル 佐藤常蔵著 三五〇。
二、五〇。
○ ことばと元 日本語、ホ語、スペイン語
コトバトエ 日本語、ホ語、スペイン語
4色刷
○ ひらがな カタカナ 練習帖
○ 日本地図帖 日本語版 一、八〇〇。
(週報社に委託しております)

(週報社に委託しております)

新聞にも出た通り六月廿六日には法務省から下山氏の死体を解剖した東大柔島法士の鑑定書、下山氏の衣服に付着していいた油と染料について、東大秋谷山上の物貯鑑定書の概要が発表されたことでもある。これは他殺の線を出した。

今度の秋谷鑑定の一報発表で初めて事実が明らかになつたように、下山氏の鑑定書のズボン、ワイシャツ、肌シャツ、フンドシ、左足の靴下に油がおびただしくついていたが上着と靴にはこの油は付着してはいなかつた。

この事実は何を推定させるだろ？ か。すなわち、下山氏は死の前にワイシャツにズボン姿といふ、暑い時に上着を脱ぎ、不クタイをはずしたよな姿で油のある場所に寝転がつて居たことを想像させる。

上着には油がついていなかつたから、上着はあとで油だらけのワイシャツの上から着たことになる。靴下が油だらけだのに靴の中に油がないのは靴もあとからはいたと考えてよからう。

この油は秋谷鑑定の発表によると、いわゆる米又カ油で、輪断以前に付着していたとある。警視庁捜査一課では輪断列車の油が輪死体の上に落ちたのだろ？ と判断したが、それなら上着が一番ぬれていなければならぬのに、事実は逆で上着には油がなく下にはいていた。アントシなどはぐしょぐしょに油びたりであつた。

当時油は配給制だったのと早くもそれが米又カ油で分ると警視庁二課ではその配給先を調べたものだが、似たようなもの

秋谷鑑定

のはあつても下山氏の衣服についていた
のと同一のものはなかつた。又カ油は皮
革業者や油脂業者などによく使つて、で
その業者はすいぶん調べられた。今度の
発表にはないが、下山氏の上着、ズボン
靴、ワニシヤツからは青みがかつた緑色を
はじめ赤茶自貢の色の粉が検出された筈
だ。この色の粉はタル系の染料であつ
た。だから下山氏は上着をつけたまゝへ
むろんネクタイも締めていたであろう
このような染料のある場所に行き、次に
上着を脱いで油の多い場所に横たわつた
といふ推測も成立つ。そのあとで又上着
をきる。この場合下山氏がそんな不自然
なことしたのではなく他の者の手によつ
てそろさせられたことはいう迄もない。
発表の秋谷鑑定では、下山氏の靴は「ア
スファルト様物質と綠色色素を踏んでい
る」とし、「この二つが別個にあつた場合
は色素類を先に踏み、そのあとにアスフ
アルト様物質をふみつけたことになる」
としてある。だからそういう場所に下山
氏は連れこまれたことになるのだが、場
所の問題はあとで考えよう。

下山氏の衣服にはこれだけの異状があ
るのに、警視庁一課が作成した「下山白晝
には主なる所持品には異状なし」とあ
つて、一課は全く無視してしまつた。
たた下山氏か持つていた現金が、

茶色擬革製財布、現金七十二円余、黒革製紙入、現金四千五百三十四レだつたのは興味のあることで、あとでふれたい。

死斑の無かつたわけ

下山氏の死体からの出血はひどく少なかつた。白書にも解剖結果として「外部の出血が少ない」とある。検査一課では当夜雨が降ったので、血が洗い流されたのだといつてあるが、バラバラの遺体をとり片づけたとき、その下の石は白かつた。と駄貢は云つてゐる。石が白かつたといふのは、死体が鉄路上におかれた時、雨が降ってなく、その後に強い降雨があつたが、死体にさえぎられて下り石が濡れてなかつたことを意味する。それなら石は血に染まつていなければならぬのに、それはなくて白かつたのだ。下山氏の死体は死斑が認められなかつた。いうまでもなく死斑は死亡後ある時間が立つと体内の血液が沈下する所である。これについて現場で東京都監察医院の八十島監察官は、現場で見た折り、死斑が認められなかつたことは、その場で死んだといふ考え方の一つの根柢になると思ふ。死んだもののが死体を放置しておいてから運んである時間が起る現象である。これについて現場で見ただ下山氏の死体監察に当つた東京都監察医院の八十島監察官は、死斑が認められなかつたことには死斑が認めたのだと考へる。死斑が認められなかつたとすればどうであろう。そうなると死斑の死体は列車の切断によりバラバラになつていた。が注意していいことは顔面がなくなつていた。死体は死後ある時間が立つてから切斷されたことである。右腕がつけ根のところから切斷され、死体は横の状態は下山氏が線路の中につまづかせた。右腕のつけ根を一方の軌条の上にのせて突出していた姿勢を推定される。氏の右腕は車輪のために滅茶滅茶になつていた。

もし体内から血液を抜取るとしたら右腕下の血管を切つて出されたのではあるまいが、その跡をかくすために犯行者は氏の右腕のつけ根を車輪に完全に擦かせて、ぐじやぐしやにする必要があつたと思ふ。二考へると、死体に死斑がなかつたことは「自殺資料」ではなく逆に「他殺資料」と考へてよい事が多まい。実は他殺資料と考へてよい事が多まい。

十月十八日

第二回 アルタハウリスタ

卓球大会成績

女子部の成績

一位	ワカノ・ヒロミ
二位	アペシータ・ウエムラ
三位	エドナ・カツエ
四位	モリ・サチコウエ
五位	ヤマモト・スズキ
六位	モリ・エドナ
七位	ニシヌ・エドナ
八位	トヨコ・エドナ
九位	イクエ・エドナ
十位	トヨコ・エドナ

年	年の部成績
一位	フチダ・エイジ
二位	メテヤマ・パウロ
三位	ヨネカワ・オカムラ
四位	ナカサワ・エムラ
五位	ミヤヌイ・タカハラ
六位	マリオ・タケダ
七位	イチロー・マサオ
八位	ツネシロ・マリオ
九位	バウロ・マリオ
十位	イクエ・エキコ

青	年の部成績
年	年の部成績
一位	左ルナンド・フルイチ
二位	ロベルト・ヌカハシ
三位	フジタ・ミツオ
四位	マサユキオ
五位	オーブ・マサユキオ
六位	トヤマ・マサユキオ
七位	ハジイ・マサユキオ
八位	アキト・マサユキオ
九位	サブロ・マサユキオ
十位	キボ・マサユキオ

團	体試合成績
一位	マトリニアチーム
二位	マカエンブチーム
三位	ロザリオチーム
四位	エリオ・チーム
五位	ヤマウチ・チーム
六位	ハシモト・チーム
七位	ロベイアチーム
八位	ハシモト・チーム
九位	ハシモト・チーム

○ 夏蝶の河心に高くもつれつづく

句評

秀峯

河の中領と覺へり處
河の美しさと違まさきを雄大な河流を配
て歌い上りた絵のようす句
下りるかと思うと高くまいかる。ハラ
ナ河などで實際目にに入る情景である。夏

G2区婦人会生道

ケロリアⅡにこんど婦人会が誕生した
去る十月十八日正午、同区会館に約三十
六名の主婦中二十六七名出席して婦人会
発足についての準備相談会を開いたが、
まだ十分議が鍊れないので、当分婦人の
みの頼子講を盛り立て、毎月定日集会を
していける内に自然と婦人会なる団体へ移
行することになるらしい。
バストスで最初婦人会が結成されたのは
中央区のバストス婦人会、すでに十一
年の歩みをつむけている。二番目はシヤ
力ラ区婦人会で、これも最初は頼母講か
ら出發して婦人会結成となつたもの由
である。
その外、生長の家白鷲婦人会、佛教婦
人会、聖母婦人会など宗教色を看板にし
たものがあるが、農村で親睦と向上を目
標にして結成される婦人会というものは
きわめて寥々たるものである。
バストスは開植以来三十六年もの月日
がたち、種々様々な団体が活動している
のに、庶婦ばかりが、とりのこされて自
主性のない、張り合ひのない、向上のな
い（まことにナイナイづく）で申しねわけ
ない）家庭の一隅にティのいい偶像にさ
れてしまつた、よくな生活に命を託して
居られる。これといふのも亭主が封建的
で、女房の向上がこわいから、なるべく
ましむべきだといふような声が、起つて
も不思議ではあるまい。アロリアⅡの
自主性も認め、月一回の主婦の休日を樂
な家憲のもとに束縛していふから、あくまで
小ぎな会計一つにも自由を失元ない亭
主族のいかに多いことよ。もう三十六年
もたち家計も豊かになり、少しは女房の
居られる。これといふのも亭主が封建的
で、女房の向上がこわいから、なるべく
ましむべきだといふような声が、起つて
も不思議ではあるまい。アロリアⅡの
自主性も認め、月一回の主婦の休日を樂
な家憲のもとに束縛していふから、あくまで
小ぎな会計一つにも自由を失元ない亭
主族のいかに多いことよ。もう三十六年
もたちは審らかではないが、同区に
こんどの会合がそういう意向から出發し
たかどうかは審らかではないが、同区に
も物は云つた事もないといふのでは余り
にも社交性がなさずかる。額は知つていて
親睦を先ず第一とし、毎月何がしの講金
をもちより、たとえば毎月一コントなら
三十人で三十六コント集まる。これを
必要に応じてセリ落し、主婦の小遣とす
る。亭主の治外法権下に於て適宣ムヌツ
カイしてもかまわぬ（（といつても女房候
は決してムヌツガイせぬもの也）といふこと
になると俄然世の中が明るくなり、人世
観も明朗となる。ヨント宛でははかが行
かぬから三コント宛にしましようといふこ
とになり、家庭に於ける奥さんの努力は
メキメキと發揮されることとなり、まへず

めでたい世の中になるは必上である。
誰か考えたか知らぬが、頼子講から始
めるとは愉快である。金が、たとい小なり
とも自由になる経済をもつことは万人の
希望である。

クロリアス区の婦人諸子も必不可少。毎月
講の日をまちかねて集合するにちがない。
すると会員と顔を合せる機会を樂しむ
ようになり、そのうちだんだんと希望が
生まれ、自分のもつていらない、よきを他人か
う吸収する機会に接し、あるいは自分の
智識や技能が、ひとさまの役に立ち、よ
ろこばれることもある。あるいは達識
の人への話をきく機会にも恵まれようし、
歌や踊りを催して肩の荷をほぐすことも
たのしくからずやという境地になる。
たとえ僅かな時間であつても、あるこ
だわりから開放されることは人体にとつ
て貴重な薬となるものである。

まだ地域から云つて、婦人会結成には
程遠い処もあるのに、クロリアス区では
御亭主族が何れも理解のある人はかりで
女房たちに、そんな気があつたのか、早
く云えど、よいのに、よしよし大賛成だ。
金？ああ、何ぼでも持つていきなさい
うやましい次第である。



死亡通知並に会葬御礼

長男 晃二 儀去る十月十三日午後八時 突如病魔の襲うところとなり、百方手を尽したる甲斐もなく、享年十七歳を一期として逝去了しました。依つて翌十四日正午自宅出棺、バース墓地に埋葬仕りました。此儀生前の御厚誼を感謝し、辱め各位に謹告致します。追つて葬儀の節は御多忙中遠路わざわざ御会葬を賜わりました上に御丁重なる御香料並に花輪等を御贈与下され、御芳志の段重々有難く厚く御礼申上げます。

一々御挨拶に伺う筈で御座いますが、取込中のため甚だ失礼ながら畧儀紙上を以つて取敢えず御礼申述べます。

一九六四年十月十五日

バース市中央第二組

喪主父

祖母

長女

次女

次男

親戚

友人

戸西西岡渡渡大町町町町町

田田田野辺辺野野
初正 家と清き茂よ
一 猟みみつえ

勝子治 同子治 子男 明ええつ正

バース中央区御中
中央区第二組様
バース南米本願寺様
バース仏教婦人会様
橋本蚕糸様
バース在住各様

おいらくのピストル強盗

2

猪苗代町出身、昭和八年ブラジルに移住した遠藤儀平、七十三歳、成功者といわれ、四月に戦後三回目の帰郷をしたばかり。儀平じいさんの息子の一人がA氏のもとで働いているのだが、その息子にもこんなところは合点がないから、その息子にモリだと電報は伝える。じいさんはすら隣居といつた身分だ。どうして銀行ギャングなどになりさがったか、まして故郷で？

七月一日、城島さんは帰郷が迫って忙しいなかを猪苗代署におもむいた。儀平じいさんは申しわけなさそうにこうした。動機は家族の者にも無斷で日本へ来てしまつて金がなくなつたからです、全く会わす顔もない。刑期をおえたらロイダナシの父親だけれどもラジルに帰つて子ともや孫たちと余生を過ごしたい。

故郷に「囚人服」をかける

故郷にニシキならぬ囚人服をかけるとは、儀平じいさんは孤独な老人といえそうだ。犯罪者にふさわしいふてぶてしさを持つていて年には似ぬ強靄さをそなえていた。逃走中も盤梯山中をかけまわつている。ビストル搜しでも同行した警官がバテても、じいさんは息もきうさないふうであつた。

横浜の桜木町駅に近い通称オケラ公園で手下をかりあつめた時にも、顔や声を印象づけないために、ソッポを向いてボツボツ話した。

「わしかい？朝鮮人だよ」ととほけて共犯者にも最後まで本名を明かさなかつた。銀行を襲う計画を打ち明けたのも、決行の前日、猪苗代の旅館に落ちついてからである。共犯が逃げようとしても金はないし、空腹でふうにもならなかつた。四人は途中、郡山駅で仲間達にうどん一杯しか食べさせなかつた。旅館も朝夕食抜きの素泊りであつた。

ヒストルを分配したのは、犯行当日銀行へ行く途中の山の中である。実弾は、こゝに入り、一人がふるえながら引金を引いたが、カチリと音がしただけで弾は出なかつた。安全装置をはずす方法を知らなかつたのであるが、それでも彼は殺人未遂に問われることになつた。逃げたのは、じんか一番早かつた。

十一月一日は
来たる

俗に「聖人の日」「死者の日」でございます
毎年のように墓地前で小売店を開き、
墓参者の御便宜を計ります故、御利用
下さい。

供花
線香
燐寸
バーストス
仏教婦人会
花輪
蠟燭
數珠

機敏な儀平じいさんにもどこか野放図で大味などころがある。その一つのあらわれが、かくし子の一件でこんどの強盗事件まで尾を引いているのである。
その娘さんは今サンパウロにいるが、女にか結婚に失敗して傷心の身にあるといふた話があり、儀平じいさんとしては本と日本に住んで追々は、その娘さんを呼寄せたかつたのじやないんですか？
と城島さんは儀平の心中を察する。
昭和七年ごろ、猪苗代の町に「姉妹屋」がありは、五十嵐屋と呼ばれる飲み屋の店で、中々はやつたものだ。
ふんごみいろりと云つてね、戸をかわった。五十嵐せい、ひでといふ姉妹の一人は云うた。「それはそれとしで姉妹屋で飲んでいたものだ」と三十年前の客の一人は云うた。
姉の方は妻子のある遠藤儀平の子だった。妹の方は亭主になる人の子だからいいとしてしまつた。かわいそうに姉娘はまもなく腸チフスで死んでしまつた。さん坊を育てたのが六十いくつになる祖父さんで、姉の夫は妻のある遠藤儀平の子だった。しかしも儀平はそのままブラジルへ移住してしまつた。かわいそうに姉娘はまもなく腸チフスで死んでしまつた。さん坊アと呼んだ。母親つて意味で、儀平が急にブラジルへ行つたのにも、

7
Galmix

MISTURA CONCENTRA-
DE DE

Vitaminas
Antibioticos
Amino-acidos
minerais

abes:
Produtos Veterinarios Ltda.
Escritorio: Rua Barão de
Itapebinga 46 5º and. 5/25
São Paulo

Para Ques.



ヒント用 E印
成鶏用 P印

一週間給与で忽ち効果 百%
年間八十%の産卵を確保して
養鶏危機を突破して下さい

卵食用する人口増加を計りましょう。もう三割位
増せば、鶏卵拂底となり、玉子の値は上ります。
藤本販売主任、毎月中旬、御地へ出張いたします。
御使用希望の方は、よく御相談下さい。

Galmix + Galvax = 100% Max 80%

おかしな事件がからんでいるともう一人の町民がいった。長谷川の美代治という男が急に見えなくなつた。たいへんな酒のみで、姉妹の家が常連だつたが儀平と一緒にのんでスツテンワツテンの喧嘩をした方から見えなくなつてしまつた。昭和七年の秋ころかな? いくら捜しても死体が出ない儀平が怪しいといふ話になり、警察でも調べられ、一週間くらいとめておかれだが詫放された。それから間もなく儀平はブラジルへ移住した。凶作で移住の多い年だつたが遠藤儀平のサンパウロ近郊での農業経営は順調に進んだ。現在、五十年ぶりに帰郷しているサンパウロ在住の村井本田事務所の本田俊さんへ67才福島県人会話役の言葉によると、四せまで入れると約七万八千人の福島県人が居りブラジル全人口の1%を占める日系の一割に当る、この七万人のうち三分の一がまだ苦勞して居り、三分がまだアマアマの三分之一が成功者の中に入る、約二千五百公頃の土地をもち、堅実な経営です。大半の土地ホテ栽培に使つていて、ア、あと三分の一は成功者といえます。遠藤氏はこの成功者のなかにコーヒー、バナナ、カキモモ、養豚養鶏などもやつています。資産評価したく日本のお金にして一億円近いでしょうか。

ガウニツクア
綜合ビタミン剤

人体用のビタミンを使用しています
ビタミン 9種 その他 10種混合
飼料一トンにガウニツクア二キロ
を混合して給与します。

3
息子さんがあり手でね。実にしつかりしていい。しかし、この一億円も名義は全部息子さんのもの、かくし子のあつたことが露見してから、家族関係も悪化した。
姉妹屋の妹さんと結婚した遠藤栄多子(55)はいう。儀平は全くひどい奴だ。子供の名は信子(55)というのだが、儀平はブラジルに行つたさり、その子のことをするでもなく、子と名のりあつた。くすつと音信不通、三十一年の四月に始めて帰郷した時も普通ならまつきにかけつけるのが額の情なのに、額を出したのが九月です。バカヤロウと思つたが親の信子さん(68)といふ。しょだつたから、親子対面はキシさんには内緒だつたが、いつしか知れてしまい、キシさんは半狂乱になつたといふ。昭和三十三年遠藤老人は再び来日、親戚の住む神奈川県城山町に下宿を見つけちつけている。信子さんは花嫁修業に励み、神宮平助という青年と結婚しブラジルに渡つた。しかし間もなく信子さんは

8

離婚、家族と折り合ひが悪いため遠藤農場にも受け入れられなくなつた。儀平じいさんがこんど城山の親戚に話した処では、朱美令というニックネームの娘が、どここの馬の骨をつれて来たと叫び、儀平も、そういうお前も、この馬の骨だ。お前もおれの子、信子もおれの子、とやりかえすといつた険悪な空気だつたそつだが財布のヒモをにぎつてない儀平は孤立した。三十一才の信子さんは、どうとうじいさんは二月にアラジルを脱出した。アルゼンチナ丸に乗る時、はじめて家族に日本へ帰ると便利を出した。船は十五万三千円の三等である。財布には五万円しか残らなかつた。荷物のフントン包みの中に入下のヒストルをかくし金になら。という考えはブライルでは誰でも持つていい。と本田援さんは云う。旅行幹旋業をしている本田さんの処で、ヒストルをかくし持つていうこうとした芳い日本人を三人ばかり説得してやめさせたことがある。アルゼンチン丸の中でじいさんは陽気であつた。会津磐梯山は宝の山よ、巻に黄金が工エまたアなり下るウ、船内ののど自慢大会で故郷の民謡を老いき知らぬ声で歌い、三等賞になつた。この時の「宝の山」はもちろん東邦銀行猪苗代支店ではなかつたであろう。しかしトンの底のヒストルは税關の目をごまかすことはできたが買ひ手がつかなかつた。東京の山谷や横浜のオケラ公園あたりで处分しようとしたがルートにのるこゝがお手伝いさんをしていった〇氏に貸しこたのが〇氏の所在不明でとり立て不能に城山町小池慶俊さんに払う間代もあやしくなり、畠仕事をさせてくれ、昼めしを食わしてくれと云う逆に追いつめられた。

ノイローゼ訪日病

Concurso Interseccional de Oratoria

A ser realizado em meados de novembro, P. F. Iniciativa da L. A. M. B., espera-se a participação de todos os jovens que sociais da entidade.

大論

予告十一月中旬予定

△組十五才以下の男女

青年団員でなくともよろし、各区より通学しているジナジオの生徒諸君

○申込

○申込　は各区青年団の支部長、又は直接連合青年団幹部でもよろし

○

○アレミオ 沢山あり
申込は早い方がよろ

主催 バスース聯合青年団

「私は五十年ぶりの帰国です。遠藤さんは世一年以来、九年間に三回、これは他に例がありません。一回におみやげなど用意すると百万円近くもかかります。私が遠藤さんの息子だとしたら、おやじにこんなことをされるのは、づらいでしよう。どうして九年間に三度も未だかといえは一種の訪日病というハローキャラクターを立つ前、遠藤さんは私にこういってた。今度は余り小遣いがないが、行ければ、やつら、たつて金を送つてくれるだろう、もう五年か七年しか生きていられないから、どうしても日本へ帰るんだ」とねえ。私がつて、この美しい故郷の姿に触れたら、あと何回でも未たくなると思いますよ」

自動車のシャーベ(6個)を紛失した人は
ありませんか 週報社にあり

アマゾン先生

外なる世界と内なる世界の秩序

生きることの神秘

ジヨルドンの高原に馬をとめ、深夜にまたたく南十字星眺めていると、つづく生きていることの神秘を感じずには居られない。広大無邊なかにあって私たちが棲息するかげろうの命を生きつづける人間たち。かくの地球に多くの生物たちに伍してかけられることのできぬ無数のビルス、すべて偉大なる神の創造の力によらぬものなく、そしてまた電子顕微鏡によつても見出すことのできぬ無数のビールス、すべて偉大なる神は私共を靈肉融和の人間性を持つ。地神は私共を靈肉融和の万物の支配者として創られた。私たちの靈は肉体があるゆえに地上の生活と結びつき、心の働きを通じてその樂しみを味うことも出来るのである。もし靈の生き方を全うし得ることであろう。しかし地に結びつきのない生活はすでに人間とは云えず、反面、肉体のみの生活は鳥獸は云えず、何ら変わる処がない。靈肉の融和から生れた心の働きが、私たちを行動させる限り、純真善美的生活は持ち得ず、鳥獸に限り切れないのである。望むと望まざるとによらず、人間的生を送るほかはないのである。

さてその人間的生とは靈肉の融和から生れた心の働きとは、一体何であらうか。新興宗教の信者が次のようなことを説いていた。

肉体は存在せず、從つて肉体の病氣も存在しない。病氣と称されるものは氣分次第でおるものであり、昔から医者の説いたもうろの病氣は一つとして実在しない。また森羅万象、われわれが眼で見て触れ、舌で味わい、耳でさくものも一切空である。実存するものは何一つなく、われわれはこれを現象と呼ぶのである。

つまり物質から成つてゐる私たちの信じていろ肉体も、單なる抽象的な影のようないものは一切が無であるというのである。他のものはトマトを植え、手入れ、消毒、施肥も行き届き、ちうほら実も赤く色づいた。いつも同様、みどりの葉は畑一面に茂つ



て、これも豊作のしるしである。棉もし
かり。幾百アールの耕地は、みどりの葉の
波にうねつている。ところがアツと思ふ
間に猛雨の襲来、その後は或は長雨、あ
るいは寒波と時なつぬ霜に見舞われて、
万葉は氷の世界に閉ざされる。こうなつ
ては棉もトマテも、芋も全滅である。幾百
歳千コントスと値ぶみされた作物も一夜
にして無と化す。あすから女房子供に何
を食わせ何を著せよう。
作物の収入がなければ当然衣食にこと
欠く。飢えや寒さ、或は暑さに健康は損
なわれ、やがては病の床につくようにな
る。病が重くなれば死にもいたる。
私たち肉體を保護するためには衣食住
を必要とする。こんなに努力し骨折つて
いるのもそのためである。それが現象と
称するまほろしや、夢のよな表象とし
て片づけられ得るものであろうか。その
まほろしを養い食わせるために、ブタジル
までやつて来て、あるいはマットカラッやア
マンのまん中で千古の原始林に斧きら
るつているのだろうか。もの好きなお金
やみ、病気の悩み、食うための明日の不
安などから何とかしてのがれたいと真剣
になつてゐるのである。(つづく)

さてその人間的生活とは靈肉の融和から生れた心の働きとは、一体何であらか、ある新興宗教の信者が次のようなことを説いていた。

「肉体は存在せず、従つて肉体の病気も存在しない。病氣と称されるものは氣分次第でおこるものであり、昔から医者の説いたもろもろの病氣は一つとして実在しない。また森羅万象、われわれが眼で見、手で触れ、舌で味わい、耳できくものも一切空である。実存するものは何一つなくわれわれはこれを現象と呼ぶのである。」

つまり物質から成つてゐる私たちの信じていろ肉体も、單なる抽象的な影のようなもので、存在するのは心だけ、その他ものは一切が無であるといふのである。トマトを植え、手入れ、消毒、施肥も行き届き、ちうはら実も赤く色づいた。いもも同様、みどりの葉は畑一面に茂つ

つまり物質から成つてゐる私たちの信じてゐる肉体も、單なる抽象的な影のようなもので、存在するのは心だけ、その他ものは一切が無であるといふのである。トマトを植え、手入れ、消毒、施肥も行き届き、ちうほら実も赤く色づいた。いもも同様、みどりの葉は畠一面に茂つ

